

トンネル・地下構築物の立坑工事の掘削・覆工・グラウト作業、重機・機材の昇降に貢献！

**JFEシビルの 昇降式作業構台(ジャッキ式スカフォード)**

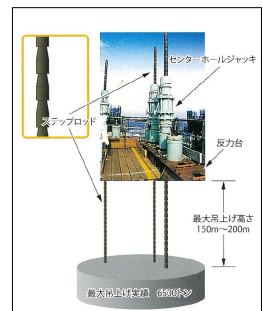
スーパージャッキシステム テクニカルノート

**アップダウンジャッキシステム**

節付きのステップロッドにセンターホールジャッキが堅固に噛合い、安全確実に昇降します。

**特長**

1. 昇降設備がコンパクトで経済的です。
2. スカフォード上面には駆動部がなく、吊治具がシンプルなので安全性、施工性に優れます。
3. グラウト用削孔機などの重量物も安全確実に昇降できます。



**ジャッキ式スカフォードのイメージ**

立坑上部  
スリムでシンプルな吊設備で狭小な現場に最適

**エレベータ設備**

**立坑上部のジャッキ設置状況**

**立坑内のスカフォード吊込み状況**

ゴンドラ製造許可取得 : 円形デッキ型(油圧ジャッキ式) 積載重量 38.5トン

## スcaffoldingの事例

- 発電所導水路ゲート・調圧水槽・発電室立坑 (ジャッキ式スcaffolding)
- ・深さ70m、内径13mの立坑の掘削、グラウト工専用
- ・ゲート室内の狭小なスペースでの作業性を考慮し、コンパクトなジャッキ方式が選定されました。
- ・グラウト用の削孔機を搭載して昇降する仕様

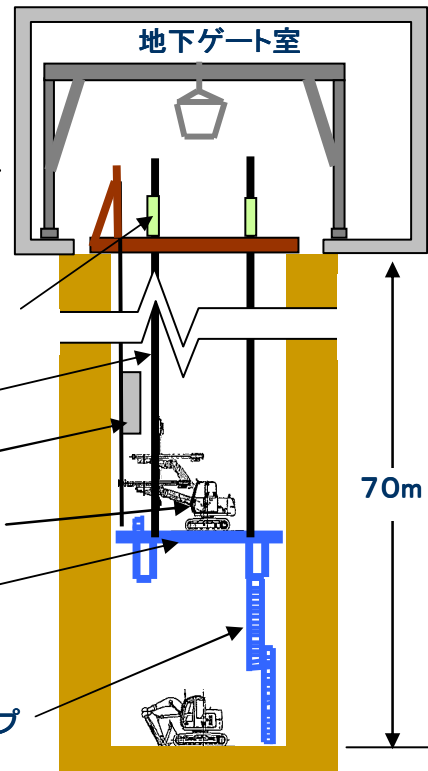


重機等の重量物を搭載した大型の作業構台の昇降に適用できます



地下室に配置されたジャッキ機器 (コンパクトな機材で占有面積が少なく作業性がよい)

- 80トンジャッキ4台
- ステップロッド
- エレベータ
- 削孔機
- スcaffolding
- 下段作業床
- 折たたみタラップ



従来のウインチ式に比べて占有面積が少なく、安全性、経済性、施工性に優れます

|         | ジャッキ式スcaffolding   | ウインチ式スcaffolding  |
|---------|--|---|
| 概要図     |  |   |
| 吊機構占有面積 | 0.3  | 1   |
| コスト     | 0.8  | 1   |
| 安全性     | 回転体やワイヤがなく吊り機構がシンプルで安全性が高い。ステップロッドの節にジャッキの爪が噛込み昇降するためスcaffoldingの昇降安定性が高い。 | ウインチ・シープの回転やワイヤの機構の動きについて、接触しないよう特別な配慮が必要               |
| 作業性     | ジャッキ設備やスcaffolding上の吊射がコンパクトであり、作業に及ぼす制約が少なく施工性がよい。                        | ウインチ、シープ、シープ受台などが立坑上面のヤードやスcaffolding上での作業性の制約になる場合がある。 |
| 能力・規模   | ジャッキ能力・台数を適切に設定することにより、大規模で積載重量が大きい昇降足場にも適用できる。                            | 大規模で積載重量が大きい昇降足場には、ウインチ・シープ設備が大きくなるので、適用が難しい。           |

JFE シビル 株式会社  
**スーパージャッキシステム**

〒111-0051  
 東京都台東区蔵前2丁目17番4号 JFE蔵前ビル  
 都市基盤営業部 特殊工法グループ

TEL 03-3864-5293  
 FAX 03-3864-3735

<http://www.jfe-civil.com/tokkou/index.html>

